

**平成 29 年度「身寄りがない（親族の関わりがない）高齢者への支援」に関わる  
取り組みについて**

（①医療同意が必要な場合、②入所契約・身元保証が必要な場合、③住居の賃貸借契約が必要な場合、④金銭管理が必要な場合、⑤日用品補充が必要な場合、⑥外出・通院に付き添いが必要な場合、⑦安否確認が必要な場合、⑧徘徊対応が必要な場合、⑨死去した場合、に対応するもの）

団体名 (順不同)	取り組み
福岡県弁護士会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 無料電話相談や出張相談の充実によって、リーガルサービスへのアクセスを容易にする取り組みを行っています。</li> <li>・ ケース会議への出席を行い、支援者の支援を行う体制がとれるよう、取り組みを進めています。（障がい者分野では実施中）</li> </ul>
福岡県司法書士会	<p>9 通りに分類されていますが、①～⑨のすべての状況に関して、後見人等としての関わりの中で、ご本人・ご親族や、様々な機関との連携を持ちながら、個別の事案に応じて支援・対応していくこととなります。</p> <p>特に「⑨死去した場合」に関しては、後見人としての関わりではなく違う根拠に基づいて柔軟に対応することが求められてきますので、今年度は、これについてテーマを設定した団体内（リーガルサポート）の研修会を実施する予定です。</p>
福岡県社会福祉士会	<p><b>①②③⑥について</b></p> <p>成年後見制度利用促進法の勉強会の継続  制度の円滑な運用と適切な対応のため、引き続き検証・研修をしていく。  他団体等との連携の継続。  とくに①については、さらに検証が必要と思われる。</p> <p><b>⑨について</b></p> <p>成年後見人の死後事務の実施内容や方法についての研修・検証、  何をどこまでどのように行うのか曖昧な点もあり、後見人の業務内容と責任の所在が難しい。  また法定相続人の所在確認や放棄等の手続きに時間がかかるため、その取扱い等についての意見交換や研修を深めていく。</p> <p><b>⑤⑥について</b></p> <p>社会資源の情報共有と発掘・開拓</p> <p><b>全般的に</b></p> <p>認知症対応初期チームへ当会より参加している。  地域や専門職との連携を図りながら、適宜対応していきたい。</p>

団体名 (順不同)	取り組み
老人福祉施設協議会 福岡市	<p>福岡ライフレスキュー事業が H29.4～開始となりました。</p> <p>主に生活困窮者に対しての一時的支援を実施していくこととなります。</p> <p>H29.7 にサポーター（実際の支援に携わる者）養成の研修が行われます。</p> <p>各地域における連絡協議会の設立と運営開始は7月以降になるかと思われます。</p> <p>また、認知症徘徊高齢者に関する一時保護事業も今後も継続して参画していく予定としております。</p>
認知症の人と家族の会	<p>私どもは当事者であることから、この会議のように関係される団体・機関などが熱心にこの問題に取り組み、患者・家族が心安らかに暮らすことのできる社会に一步一步近づくことを期待しています。</p> <p>この会議で検討された事項、私どもに有益な情報等を速やかに、的確に患者・家族に伝えることが重要な任務であると考えています。</p>
ソーシャルワーカー協会 福岡県医療	<p>「身寄りのない患者支援事業」を平成 27 年度から企画立案している。</p> <p>今後増加するだろうと予測される身寄りのない人等への支援を、より高い質で行うことを目的としている。今後、協会員に対する調査を行い、調査結果を踏まえ身寄りのない患者支援のために必要な情報をまとめたパンフレット作成を行う予定である。</p>
南区社会福祉協議会	<p>①→安心情報キット医療版（在宅医療部会案件）</p> <p>②・③→「住まいサポートふくおか」※身元保証人が必要、あんしんやすらかパックの加入</p> <p>④→日常生活自立支援事業</p> <p>⑤→買い物支援バス</p> <p>⑥→ボランティア（外出支援等のボランティアグループ）</p> <p>⑦→校区でふれあいネットワークやサロン等のボランティアグループ</p> <p>⑧→校区によるが、徘徊高齢者模擬訓練の実施や校区の支援が必要な徘徊高齢者を登録（弥永）、まちかどかかりつけ施設の登録（事業所間ネットワーク推進）、場合のよってはふれあいネットワークでの対応も考えられる。</p> <p>⑨→ずーっとあんしん安らか事業（要預託金）、あんしんやすらかパック（保険の仕組みを利用）</p>
南警察署	<p>⑧徘徊対応が必要な場合</p> <p>徘徊高齢者を保護した際は、親族に対して「認知症高齢者見守りネットワーク事業」への登録を促している。</p> <p>また、親族がいない場合は、いきいきセンターに情報提供を行っている。</p>